

## 17. 中堅の看護師が魅力を感じる職場環境の整備

国際医療福祉大学三田病院看護部 松尾 ゆう子

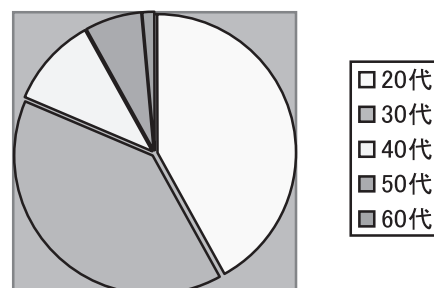
### 【実践の概要】

私が勤務する病院の看護師の年齢構成は図-1の通りです。20代が90人(42%)と最も多く次いで30代が84人(39%)、まさに中堅の看護師が中心となって活躍している病院です。一方で管理職(副師長以上が管理職)は30代は1人、40代は6人、50代以上が5人という構成です。平均の経験年数は約5年、最も長い者が10年(56才)という状況です。

今現在は中堅の看護師一人が副師長に昇格すると定年退職までそのまま副師長もしくは師長を担当していきます。そのため次の中堅の看護師が成長してきても病棟では昇格の機会が多くなって先輩管理職者の定年を待つか或いは他の職場へ異動して昇格するということとなります。このため職場における就労意欲(モチベーション)を昇格にのみ働き甲斐を求めることは難しく、且つまた看護師の全てが昇格を求めているわけでもありません(毎年の目標管理や面接で確認済)。

このような実態をふまえ看護部の業務として、個々の看護師の多様な働き甲斐(人生観にも通じる)に応える方策を整備して、中堅の看護師が魅力を感じる職場環境の整備を今回の実践研修のテーマに選定していただきます。

図-1 看護師の年齢構成



### 【実行計画】

今回の研修でご教授頂きました手法と私が選定した実践研修のテーマそれと現在の病院状況を勘案、医療経済、病院経営、情報収集の方法論、といったことがテーマの展開に有効と考えまして、①KJ法による看護師への項目別アンケート、②他施設を訪問しての模範事例の検討、③チームサポートシステム(エルダー・メンター)研修の計画を実施しました。

### 【結果およびまとめ】

- ① KJ法によるアンケート 実施期間 2009年12月12日～22日  
回答者数 103名(198件)

#### ② 他施設の訪問

今回の研修に参加された防衛医科大学校病院の看護部の掘看護副部長様に仲介を要請、同大学校病院の看護部のご理解とご協力を頂きまして実施

訪問施設 防衛医科大学校病院(埼玉県所沢市) 病床数800 看護師数386名

日時 2009年12月14日(月) 午後3時 - 午後7時

内容 メンターフォローアップ3研修(3段階のメンター研修の3段階目)の見学

- ③ チームサポートシステム(エルダー・メンター)研修の計画作成(教育担当師長と共同) ← 今回の研修をきっかけに新たにスタートさせた職場環境整備の一つ

新卒看護師をチームでサポートすること、中堅者のメンター研修を年間4回計画し、後輩の教育方法についてのスキルアップと同時に中堅者同士の情報交換の機会を設けて意欲を引き出すこ

とを狙った研修

**【評価】**

研修に参加したことで魅力ある職場作りの実践を考えるようになったことが評価の一つと思います。計画の結果については機会があれば別途、報告したいと存じます。全国から参加された皆様と知己になったこと、問題点を共有して講義を聴き話し合ったことを今後の業務に活かしていきたいと考えております。